

# 無国籍を生きる

UNHCR Representation in Japan presents  
Screening of Documentary "Living Stateless"

UNHCR駐日事務所主催

ドキュメンタリー映画

『無国籍を生きる』上映会

2014年12月13日[土] 14h00~16h00

明治大学和泉キャンパス

図書館ホール

13 December 2014 (Sat) 14h00 - 16h00

Meiji University Izumi Campus Library Hall



■入場無料／先着順

■No fixed admission fee / First come, first served

© Matt Fillmore

無国籍であることは国籍を持たないということです。どの国からも国民と認められていないため、無国籍者は日常生活において様々な困難に直面します。例えば教育を受ける、就職する、国民保険に入り医療サービスを受ける、年金や生活保護を受けるといった場面です。1954年に制定された「無国籍者の地位に関する条約」は今年で60周年を迎えます。しかし今日では紛争を逃れた難民が避難中に出産し、出生証明書を得られずに子どもが無国籍者になるケースが増えています。UNHCR駐日事務所は無国籍者たちの抱える問題の啓発を目的に映画『無国籍を生きる』の上映会を開催致します。

『無国籍を生きる』（マレーシア / 2014年 / 50分 / ドキュメンタリー）

監督：ヴィラ・ソミア、マシュー・フィルモア

マレーシアのサバ州にフィリピンから逃れてきた家族たちの姿をカメラは追う。フィリピン南部の内戦による暴力から逃れるため、マレーシアとの海峡を渡った数千にも上るフィリピン人は、世代交代に伴い、国籍を失う。本作は、どの国からも国民と認められなくなった人々の真実に迫る。

●ゲストスピーカー：明治大学 鳥居高 教授 / 講演「多民族国家マレーシアにおける”国籍”の意味」

■主催：UNHCR駐日事務所 ■協力：明治大学

国連難民高等弁務官 (UNHCR) 駐日事務所  
〒107-0062 東京都港区南青山6-10-11  
ウェスレーセンター3F TEL: 03-3499-2011

<ご入場について>

- ・入場無料。会場にてご寄付を募っております。
- ・ご入場は先着順となります。(予約不可)
- ・1時間前より会場にて入場整理券の配布を開始いたします。20分前の開場となります。



■会場：明治大学和泉キャンパス

図書館ホール(124席)

東京都杉並区永福1-9-1

※京王線／京王井の頭線「明大前駅」徒歩5分

■Venue: Meiji University Izumi Campus Library Hall

1-9-1 Eifuku, Suginami-ku, Tokyo

※ 5 mins walk from Keio Line and

Keio Inogashira Line <Meidaimae Stn>

